

令和6年度第1回小牧市学校給食運営委員会会議録（要旨）

- 開催日時** 令和7年2月10日（月）
午後1時30分から午後2時まで
- 開催場所** 小牧市北部学校給食センター 会議室
- 出席委員
（敬称略）** 委員長 梶田光俊、副委員長 西尾雅、
鈴木和弘、小竹美穂、落合尚也、大江朝陽、細江麻里、
佐沢新悟、大久保好美、水谷布実恵、三輪満（11名）
- 欠席委員** 五十嵐英利子、中嶋都希子、鷺見みお、伊藤純子（4名）
- 事務局** 中川教育長、伊藤教育部長、矢本教育部次長、
（学校給食課）勝山課長、小川主幹兼南部学校給食センター
所長、平手主幹兼東部学校給食センター所長、佐藤（真）栄養
教諭、佐藤（綾）栄養教諭、渡邊学校栄養職員
- 会議内容** 議題（1）学校給食費の改定について
・諮問事項の審議について
・答申について
- 会議資料**（1）小牧市学校給食運営委員会条例
（2）学校給食費の改定について
資料1 学校給食費の改定について
資料2 給食費検討資料

議事内容

1. 教育長あいさつ

- ・世界情勢の急激な変化、急激な物価上昇が続いたことにより、給食食材が高騰し給食の安定供給が困難になったことから、令和5年9月に1食あたりの給食費を小学校270円から290円に、中学校300円から330円に改定したところであります。
- ・給食費の改定にあたり、子どもたちの健全な成長のため必要な栄養価及び量を確保しながら、献立についても工夫を加え、学校現場や保護者の意見などに耳を傾けながら、給食の充実を図ってまいりました。
- ・しかし、更なる物価上昇が続いておまして、給食食材費も高騰の影響を受けており、食材単価は令和5年度から令和6年度にかけて更に上昇しています。
- ・令和5年度に改定しました給食費で、令和7年度も質・量のバランスがとれた給食を提供していくことができるのかを検討しましたところ、現行の給食費では困難な状況になっております。そこで令和7年

4月から給食費を改定することとしたものであります。

- ・保護者の負担については、国の交付金を活用するなど軽減を図ってまいりたいと考えております。
- ・本日は給食費改定等についてご説明させていただきますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。

2. 委員紹介

委員名簿順に自己紹介。

3. 委員長及び副委員長の選任

事務局より委員長及び副委員長選任について説明後、委員から梶田委員を委員長に、西尾委員を副委員長に推薦する旨の発言があり、委員の拍手多数により就任決定。

4. 委員長あいさつ

5. 議題（1）学校給食費の改定について

（事務局：資料1～2により説明）

■ 諮問事項の審議について

（委員）令和7年度は国の交付金を使って値下げ、令和8年度は国の交付金があるかどうかわからないため、それがないとすると値上げとなることから、保護者が混乱しないよう通知してほしい。

（委員）物価高騰による値上げは、やむを得ないと考えます。

（委員）食べ残しがあるので、食育によりしっかり食べることが重要だと思います。

（委員長）国の交付金は20円にさらに10円が充てられますか。

（事務局）令和7年度については、今後議会にて当初予算案の中で審議されますが、国の地方臨時創生交付金を値上げ分20円、さらに保護者負担軽減分10円、合計30円分を充てることを予定しています。

（委員）給食費の値上げの計算式で10円未満が切り捨てとなっていますが、先々大丈夫ですか。量が減っていくことはありませんか。

（事務局）安い食材を使うなどにより賄うよう努めます。

（委員長）質問、意見もないようなので、給食費の値上げ、改定額ともに事務局案で了解します。

■ 答申について

(委員長) 学校給食費の値上げについては、本日の審議を踏まえ実施するとの答申を行うということで、委員の賛同をいただきたいと思いますが、いかがですか。

(異議なし)

文面については、委員長、副委員長に一任いただきたいと思いますが、いかがですか。

(異議なし)

6. その他 なし

《特に意見・質問等なし》

閉会